

# 緑が丘だより


2021年3月1日(月)  
綾川町立綾上中学校 第13号

【学校教育目標】： 明るい未来を創造する 心豊かでたくましい生徒の育成

(<https://www.edu.ayagawa.ed.jp/ayakami-j/>)

## 繰り返される中で輝く！

令和2年度の最後となる3月が始まりました。3年生はあっという間に公立高校入試、そして卒業式を迎え、4月からはそれぞれの高等学校に進学ですね。在校生は、卒業式後に修了式を迎え、4月から一つ上の学年に進級ですね。今の3年生が今年度通った道は、今の2年生が来年度に通る道。今の2年生が今年度通った道は、今の1年生が来年度通る道となります。ありとあらゆることが繰り返され、そして、引き継がれていく。この3月は、そういったことを最も感じる月ではないでしょうか。3年間しかない中学校では、更に強く繰り返されていることを感じます。

今、綾川町では、令和4年4月の綾上中学校と綾南中学校との統合に向けた準備が進められているところですが、昭和37年4月の綾上中学校の創立も統合によるものでした。創立当初は、山田と粉所と羽床上の3つの教場に分かれてはいましたが、生徒総数はなんと974名だったという記録が残っています。その翌年、現在ホームルームのある南校舎が完成するとともに、3つの教場が廃止され、実質統合となったようです。その当時の生徒総数は  **【昭和39年頃の綾上中学校】** 904名でした。その年の9月には南校舎東部分が、翌年の4月には職員室を含む管理棟が、昭和41年には北棟が完成しました。これから迎える令和3年度は、60年目を迎えた綾上中学校の大きな区切りの年。これも、ある意味繰り返されていることの一つといえるのではないのでしょうか。

元TMネットワークのメンバーで、現在、作曲家で音楽プロデューサーの小室哲哉さんですが、これまでに数々のヒット曲を生み出したメロディーメーカーです。その才能は、一世を風靡した数多くの作品に発揮されていますが、その中に「小室進行」と呼ばれている彼が多用したコード(和音)進行があります。コードネームで具体的な進行を示すと、ハ長調であればA<sub>m</sub>→F→G→Cとなります。この進行を繰り返している上に、様々なアーティストが素晴らしいメロディを付けているのです。YouTubeには、その進行を使っている100曲を続けて演奏している動画もあり、驚かされています。それほどこの「小室進行」は、多くのアーティストに使われているのです。

同じように、一つのコード進行を繰り返して作られている曲に「パッヘルベルのカノン」があります。この曲はおそらく誰もが耳にしたことがある名曲です。この曲は何と最初から最後まで「カノン進行」とも呼ばれているコード進行の繰り返しのみでつくられているのです。同じメロディが追いかけ合う(カノン形式)中で華やかな部分へと展開していくこの曲が、同じコード進行の繰り返しでつくられているということにはなかなか気が付かないかもしれません。そこで、低音部をよく聴いてみると、「ド→ソ→ラ→ミ→ファ→ド→ファ→ソ」と四分音符で繰り返されている動きが聴き取れると思います。しかし、その繰り返しの中で一つ一つのメロディは、それぞれが表に出たり、裏に回ったり、支えたり、支えられたりと、様々な変化をしながら、その一つ一つが生き生きと輝いているのです。何度も繰り返されている場面の中で、それぞれが精一杯表現しているのです。

入学から卒業(進級)へ、修了から進級へ、様々な所で何度も繰り返されてきたことだと思えます。しかし、その一つ一つの繰り返しは、それぞれにとって大切な1サイクルなのです。この1サイクルの中で、個々がしっかりと「目当て」を持って「実行」し、精一杯輝いて欲しいと思っています。

# 綾上中学校で見つけた春の兆しきざ

寒暖差の激しい時期となり、急に冷たい風が吹き荒れる天候になったと思えば、4月を思わせるようなポカポカ陽気となるなど、季節は一步ずつ確実に春に近づいている気がします。綾上中学校の校庭には、その春の兆しをあちらこちらで見ることができます。果たして、これはどこで見つけた春の兆しでしょうか？お昼休みなど時間がある時に、校内探検をしてみてください。



【初春に咲く日本水仙！どこに咲いている？】



【モクレンが大きなたつほみをつけています！】



【ここにもそこにも水仙の芽が！】



【何と山椒の木の芽がふくらんでいます！】



【紅白の梅の花！どこに咲いている？】



【チューリップがヒオラの前で！】



【何と桜も芽が膨らんでいます！】



【紫陽花が6月の準備を始めています！】



## 学校評議員会・学校関係者評価員会で



2月17日(水)に、今年度第3回の学校評議員会・学校関係者評価委員会が開催されました。評議員と評価委員の方々からは、今年度はコロナ禍の影響を受け、様々な行事等が変更・縮小・中止になる中で教育活動を進めてきた学校の努力に対して、温かいお言葉をいただきました。また、今年度は授業参観も行えず、学校の様子をこの学校便りの中で発信してきましたが、更なる工夫が必要とご指導と新たなアイデアをいただきました。次年度に向けて新たに取組んでまいります。

## ★数学の特別授業が行われました！



2月18日(木)に、綾川町の教育アドバイザーの環修(たまきおさむ)先生が、3年生を対象にした数学の特別授業をしてくださいました。県の教育委員会や附属中学校を歴任されている環先生の指導力は、県内でも定評があります。パラソルチョコレートをを使い、生徒の興味関心を引きつけたつかみで始まった授業は、その評判通り生徒が課題を解決する喜びや達成感、成就感が味わえる素敵な授業でした。



【生徒の目が輝いています！】



## GIGA スクール構想のタブレット端末

国のGIGAスクール構想(子ども1人に1台の端末と高速大容量の通信ネットワークを整備する政策)に伴って、綾川町では令和2年度内に一人一台端末を整備することとなり、先日、中学校にもタブレット端末が納品されました。次年度からは、こうしたタブレット端末を活用した授業への取り組みが進むこととなります。4月からの授業に期待が広がりますね。



【納品されたタブレット端末】



## 3月の主な行事予定



9日(火)～10日(水) 公立高等学校一般選抜試験  
11日(木) 授賞式、3年生を送る会  
12日(金) 第59回卒業証書授与式

18日(木) 公立高校一般選抜合格発表  
24日(水) 修了式・離任式  
25日(木)～学年末・学年始休業

